

# 日本人「肺拡散能予測式」の検証について患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター呼吸器内科では、「日本人「肺拡散能予測式」の検証 多施設後向き観察研究」の研究を行うことになりました。

従来と比べてより精度の高い肺拡散能予測式を作成することが本研究の目的です。肺の病気をより正確に診断できる方法が見つかる可能性があります。この予測式作成のためには、多くの患者さんに協力していただく必要があります。

このため、2000年1月1日から2024年3月31日の間に肺拡散能を含む精密呼吸機能検査を受けられた患者さんの診療録の調査を行います。調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（年齢、性別、身長・体重、診断病名、既往歴、服薬内容、血液検査および精密肺機能検査、画像所見）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理され、研究中央施設である信州大学に、個人が特定されない形で提供いたします。また、本研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2022年9月

東京医療センター 呼吸器内科 科長

研究責任者 小山田 吉孝

連絡先 (03) 3411-0111